

令和5年度（2023年度） 事業実績報告書

1. 申請者の概要

| | | |
|--|--------------------------|--|
| 申請者 | 団体名 | 四條畷市商工会 |
| | 代表者職・氏名 | 会長 上村 一彦 |
| | 所在地 | 〒575-0052 四條畷市中野3-5-23 |
| | 担当者 | 職・氏名 事務局長 中川英司 |
| | 連絡先 | TEL（直通）： (072) 879-1656 Fax： (072) 879-1880 E-mail： nakagawa@nawate-sci.or.jp |
| ①設立年月日 | 昭和45年4月13日 | |
| ②職員数 (うち経営指導員数) | 5名（経営指導員4名）（令和6年3月31日現在） | |
| ③所管地域 | 四條畷市 | |
| ④管内事業所数 | 1, 848（令和3年度経済センサス） | |
| ⑤管内小規模事業者数 | 1, 232（令和3年度経済センサス） | |
| ⑥会員数（組織率） | 885（令和6年3月31日現在） | |
| ※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること | | |
| □主な事業概要（定款記載事項等） | | |
| <p>(1) 商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行うこと。 (2) 商工業に関する情報又は資料を収集し、提供すること。 (3) 商工業に関する調査研究を行うこと。 (4) 商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 (5) 展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催の斡旋を行うこと。 (6) 商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。 (7) 商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 (8) 行政庁等の諮問に応じて、答申すること。 (9) 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 (10) 商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行うべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。 (11) 大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。 (12) 商工業者の福利厚生に資する事業を行うこと。 (13) 行政庁から委託を受けた事務を行うこと。 (14) 輸出品の原産地証明を行うこと。 (15) 前各号に掲げるもののほか、本商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。</p> | | |

| |
|--|
| <p>(1) 事業の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者の恒常的な課題（資金繰り・販路拡大・業務改善など）を解決するための支援をより充実させる。経営相談、セミナー等の実施、専門家の紹介など、地域の経営支援プラットフォームとしての地位を確立する。 ・創業について積極的に支援し管内経済の新陳代謝を促していく。創業予定者、あるいは創業5年未満の事業所に対し、事業経営の基礎を学べる場や、地域でのネットワークづくりの機会を提供する。 ・事業継続力強化の啓発をすすめる。 ・コロナ禍の影響により、小規模事業者のデジタル化推進が鍵となる。Wi-FiとPCは最低限必要な時代となったため、経営指導員でできる範囲で支援していく。 |
| <p>(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点</p> <p>【内容】A：経営相談、B：①創業セミナー、②BCP（事業継続計画）セミナー、C:専門相談、D:商工会連携</p> <p>【方法】①についてはディスカッション形式を導入し、②ではチェックリストを用いて進めました。</p> <p>【工夫】当会では、中小企業診断士を常駐させ、経営指導員と共に補助金、助成金、支援金、金融相談など幅広く支援しました。また、非会員の方々も多数来所されたため、1件あたり1時間以上の時間を要するケースがありました。セミナーに関しては通常通り開催し、一定の集客を得られましたが、各相談には深い専門知識が必要であり、一般論的な回答では対応できないことが多く、中小企業診断士の知識を頼りにしました。1月までは全国商工会連合会の専門相談員が派遣され、専門的な支援が可能となり、経営指導員たちに刺激を与えました。今後も経営相談に役立てていく所存です。</p> |
| <p>(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況</p> <p>【効果】当方は大阪府内の商工会で、補助金申請に関する相談が多い傾向があります。専門的な知識が求められる状況です。また、新世代ではマーケティングなどにSNSが多用され、ITとの共存が不可欠となっています。創業やBCPを考える際も、PCやWi-FiなどのIT環境が欠かせません。さらに、e-taxの推進も進んでおり、事業者はIT化によって対策を講じるべきです。</p> <p>【状況】コロナ禍以降、デジタル化が進み、各業種で2極化の傾向が感じられます。収益性の高い事業は成功し、収益が見込めないものは放置される傾向があります。一部の企業は高い利益を上げている一方で、社長の高齢化や廃業の増加も見られます。しかし、新たな創業者も相談があり、入れ替わりの動きがあると感じられます。</p> |
| <p>(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題</p> <p>現在、零細企業においてDX化が求められていますが、なおもFAXを使用している事業所が存在しています。この課題に対処するためには、業務を1台のPCで完結できる環境を整備し、5Sを意識したペーパーレス化を進める必要があります。さらに、スマートフォンの活用も必須です。生産性を向上させるためには、PC、Wi-Fi、メールアドレスが欠かせません。同時に、e-Taxの推進も重要です。また、後継者の確保やIT化への計画、そして10年後のビジョン策定も重要な課題です。要するに、事業計画をしっかりと策定することが必要です。</p> |
| <p>(5) 次年度の取り組み</p> <p>イベントや集合研修などは通常通りに戻りました。しかし、企業間の差が顕著になっており、それは人、情報、資金などに関連しています。また、事業承継やIT化の支援も必要とされています。今後、ロシア・ウクライナ戦争や物価高のような、ビジネスに大きな影響を与える事象が発生する可能性があります。そのため、情報を正確に収集し、付加価値の高い事業に取り組むことが求められます。当会では、事業承継やIT化を中心に支援を行い、専門性が高くなってきた相談が増加しているため、職員の資質向上が鍵となります。</p> |

3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 四條畷市商工会

| I 経営相談支援事業 | | | | | |
|--|-----|------|------|--------|------|
| 支援のポイント・成果 | | | | | |
| <p>【課題】 専門相談員2名が会員、非会員を含めた相談業務にあたりました。お互いに情報交換をしながら、相談事業を進めてきました。専門相談員の高い専門性と視点から経営指導員に多大な影響を与えることができました。スマートフォンの操作方法から教える必要があることもありました。時には1時間以上電話で社の事情を聞くこともありました。今後もこの状況は続くものと考えられます。</p> <p>【成果】 職員と専門相談員が話し合いながら対処できる強みが生まれました。非会員から会員になった事業者もいるなど、成果を上げることができました。しかしながら、本来のじっくりと相談に乗るといったスタイルは時間的にも余裕がなかったため、確定申告も完全予約制とし、1日あたりの対応者数に上限を設けることで、時間の有効活用を図りました。また、過去に比べて雑談も少なくなったため、より本格的な経営相談業務が行えるようになったと考えられます。</p> <p>【代表カルテ】</p> <p>四條畷市楠公エリアに焦点を当て、食堂経営および民泊事業を展開します。具体的には、空き家を改修して食堂と民泊施設を運営し、地域コミュニティの発展に貢献します。地域社会の多様なニーズに応えるため、大人向けおよび高齢者・子供向けの食堂を提供し、親子での食事体験を促進し、地域の家族の絆を深める場を提供します。空き家をリノベーションし、食堂および民泊施設として活用し、野菜農園やワークスペースも併設し、地域の資源を最大限に活用し、持続可能な事業モデルを構築します。補助金の活用を含めた財務戦略が必要であり、補助金や地域の投資を活用して、施設の改修および運営資金を確保し、事業の持続可能性を確保します。アジールという組織を立ち上げ、地域の情報共有と協力体制を構築し、地域住民や関係者とのコミュニケーションを通じて、事業の進捗状況や課題について透明性を確保します。利益の確保に関しては懸念がありますが、地域の需要に合致したサービスの提供や、効果的な財務戦略の策定により、収益性を高める取り組みを行います。</p> | | | | | |
| 支援メニュー | 指標 | 目標数値 | 実績数値 | 達成率 | 事業評価 |
| 事業所カルテ・サービス提案 | 事業所 | 270 | 275 | 101.9% | 5 |
| 支援機関等へのつなぎ | 支援数 | 10 | 0 | 0.0% | 1 |
| 金融支援（紹介型） | 支援数 | 10 | 1 | 10.0% | 1 |
| 金融支援（経営指導型） | 支援数 | 10 | 3 | 30.0% | 5 |
| マル経融資等の返済条件緩和支援 | 事業所 | 0 | 0 | | |
| 資金繰り計画作成支援 | 事業所 | 50 | 116 | 232.0% | 5 |
| 記帳支援 | 事業所 | 50 | 13 | 26.0% | 2 |
| 労務支援 | 支援数 | 30 | 46 | 153.3% | 5 |
| 人材育成計画作成支援 | 事業所 | 0 | 2 | | 5 |
| マーケティング力向上支援 | 事業所 | 10 | 1 | 10.0% | 1 |
| 販路開拓支援 | 支援数 | 114 | 71 | 62.3% | 4 |
| 事業計画作成支援 | 支援数 | 20 | 34 | 170.0% | 5 |
| 創業支援 | 事業所 | 10 | 3 | 30.0% | 2 |
| 事業継続計画（BCP）作成支援 | 事業所 | 25 | 23 | 92.0% | 5 |
| コスト削減計画作成支援 | 事業所 | 10 | 4 | 40.0% | 3 |
| 財務分析支援 | 事業所 | 60 | 113 | 188.3% | 5 |
| 5S支援 | 事業所 | 20 | 0 | 0.0% | 1 |
| IT化支援 | 事業所 | 50 | 115 | 230.0% | 5 |
| 債権保全計画作成支援 | 事業所 | 0 | 0 | | |
| 事業承継支援 | 事業所 | 10 | 1 | 10.0% | 1 |
| 災害時対応支援 | 事業所 | 0 | 0 | | |
| フォローアップ支援 | 事業所 | 200 | 0 | 0.0% | 1 |
| 結果報告 | 事業所 | 270 | 275 | 101.9% | 5 |

| II 専門相談支援事業 | | | | | | |
|---|-------|----|------|------|--------|------|
| 支援のポイント・成果 | | | | | | |
| <p>【ポイント】</p> <p>法律や労働関係は非常に専門的な分野であり、専門家の協力が必要であることが明らかになりました。また、経営指導員が最初に相談内容を聞き、必要に応じて専門家への紹介をすることで、経営指導員自身も成長できると感じました。経営指導員は広く浅い知識を持っていることが多いですが、より深い知識を追求することも重要だということが理解されました。</p> <p>【成果】</p> <p>専門相談員による問題解決があり、必要に応じて専門家に相談できる体制を整えることが重要だと感じました。この制度があることで商工会の存在意義を感じられるので、引き続き専門相談の重要性を認識していく必要があります。</p> | | | | | | |
| 事業名 | 新規/継続 | 指標 | 目標数値 | 実績数値 | 達成率 | 事業評価 |
| 法務相談 | 継続 | 7 | 7 | 4 | 57.1% | 3 |
| 税務相談 | 継続 | 25 | 25 | 36 | 144.0% | 5 |
| 金融相談 | 継続 | 12 | 12 | 10 | 83.3% | 4 |
| 労務相談 | 継続 | 5 | 5 | 4 | 80.0% | 4 |
| その他相談 | 継続 | 8 | 8 | 20 | 250.0% | 5 |

| Ⅲ 地域活性化事業 | | | | | | | | | | |
|--|--------------------|--------|----|-------|--------|--------------------------|-----|----|-------|------|
| 支援のポイント・成果 | | | | | | | | | | |
| <p>【ポイント】 (起業・副業・フリーランス入門セミナー) ・参加者数は8名、11名、8名、11名、8名の合計46名でした。計画は20名の参加を想定していました。 ・5日間にわたって開催され、ゼミ的な雰囲気の中で、受講者は自由に意見を述べることができました。診断士のファシリテーターの力量によるものだと考えられます。経営、販路、人材、財務の観点から講義が行われ、最後には発表がありました。 (BCP(事業継続計画)セミナー) ・講師の手厚い資料があり、参加者は熱心に聞き入りました。また、チェックリストを活用して自社の欠点を知ることができました。</p> <p>【成果】 (起業・副業・フリーランス入門セミナー) ・受講後、商工会への相談が増え、相談の壁が低くなったと感じます。中小企業診断士の先生と創業者の方々との意見交換が活発に行われました。また、創業計画書を作成するためには金融機関との相談も必要であり、その際に当会の利用を勧めることができます。 (BCP(事業継続計画)セミナー) ・12名の参加者があり、セミナーを通じてBCPについての知識を得ることができました。講師が難しい内容をわかりやすく細分化して説明して下さったことが好評でした。また、四條畷市のハザードマップを使ったローカルかつ実行性の高い計画が感じられました。</p> | | | | | | | | | | |
| (1) 単独事業 | | | | | | | | | | |
| 府施策連携 | 事業名 | 総支援企業数 | | 支援実績率 | 利用者満足率 | 目標の指標 | | | | 事業評価 |
| | | 計画 | 実績 | | | 項目 | 目標値 | 実績 | 達成率 | |
| ○ | 起業・副業・フリーランス入門セミナー | 20 | 13 | 65.0% | 100.0% | 創業の準備にとりかかった人数 | 10 | 8 | 80.0% | 5 |
| ○ | BCP(事業継続計画)セミナー | 17 | 12 | 70.6% | 100.0% | BCP事業計画(簡易版含む)を策定した事業者の数 | 15 | 12 | 80.0% | 5 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| (2) 広域事業(幹事事業のみ) | | | | | | | | | | |
| 府施策連携 | 事業名 | 総支援企業数 | | 支援実績率 | 利用者満足率 | 目標の指標 | | | | 事業評価 |
| | | 計画 | 実績 | | | 項目 | 目標値 | 実績 | 達成率 | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

四條畷市商工会

| | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------------------------|--|---|------------|---------|-------|-------|-----|--------|--|
| 事業名 | | 起業・副業・フリーランス入門セミナー | | | | | | | | |
| 想定する実施期間 | | R5 年度～ 年度まで ※複数年度段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること | | | | | | | | |
| 事業の概要 | 事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) | 現状、起業したい想いはあるけれど、①起業自体がどういうものかよく知らない、②何から進めてよいかわからない、③とにかく一歩を踏み出したい、④副業も選択肢に入れて考えたい、その疑問をコンサルタントの講義と質疑応答により解決する。起業や副業の基礎的な知識をわかりやすく解説する。 | | | | | | | | |
| | 支援する対象 (業種・事業所数等) | ①起業や副業に興味のある方、②アイデアを起業や副業につなげたい方、③現在お勤め中でこれから起業を志す方、④開業5年未満の方 | | | | | | | | |
| | 実施時期・具体的な内容及び事業手法 | <p><起業・副業・フリーランス入門セミナー> 人材交流型 日時：令和5年10月29日(日)、11月5日(日)、11月12日(日)、11月26日(日)、12月3日(日) 午前10時～12時 場所：四條畷市商工会館 2階 研修室 講師：中小企業診断士2名 定員：20名 内容： 1日目：経営全般（アイデア出し、SWOT）8名 2日目：マーケティング 11名 3日目：財務、数値計画 8名 4日目：人事労務（1時間）、金融機関説明（30分）、個別相談（30分） 10名 5日目：創業計画発表 8名</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> | | | | | | | | |
| | | ①府施策連携 | ①創業支援機関ネットワーク会議に参加、②府内ビジネスコンテストへの参画。 | | | | | | | |
| | | ②広域連携 | | | | | | | | |
| | | ③市町村連携 | 四條畷市地域振興課と連携し、チラシ、ポスター掲示など協力いただいた。 | | | | | | | |
| | ④相談相乗 | 補助金の説明を専門家から受けるなど、商工会を通じて経営指導員や専門家と相談する機会が得られ、効果がありました。 | | | | | | | | |
| 事業全体の実績／目標達成度 | 計画に対する実績(数値) | 総支援企業数(計画) | 20.0 | 総支援企業数(実績) | 13.0 | 支援実績率 | 65.0% | 満足率 | 100.0% | |
| | 目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか) | 参加者には、すでに事業を始められている方もおり、開業してから5年未満の方も含まれます。皆様は非常に熱心であり、授業が終わった後も講師に質問をしていました。 参加者からは以下のような意見がありました： - 分析の違いを理解できてよかった。 - 知識を身につけたいと思いました。 - ビジネスアイデアがより明確になりました。 - 収益を上げる計画が立てられそうです。 - 資金調達の方法や金額について検討できそうです。 - 起業に興味がありましたが、一歩を踏み出せず、参加してみても良かったです。 - 創業に関する内容がシンプルでわかりやすく、自分にもできそうだと感じました。 創業の概要について理解していただけただけです。商工会としては、今後も参加者が創業に向けて活躍できるよう、バックアップを継続していくことが重要であると考えています。 | | | | | | | | |
| | | 代表指標 | 創業の準備にとりかかった人数 | | | | | | | |
| | | 数値目標 | 10 | 実績数値 | 8 | 目標達成度 | 80.0% | | | |
| | | 成果の代表事例 | 介護系の方向に進む人がおり、その方は行政書士ですが、熱心に話を聞いていました。また、就労支援系の創業を考えている方もおり、今の時代の流れを感じました。彼らはかなりの知識を持っているように思われますが、特に財務関係については熱心に質問していました。やはり、実際の声を聞くことが理解を深めるのに効果的です。 | | | | | | | |
| | | その他目標値の実績 | 目標値(計画) | | 目標値(実績) | | 目標達成度 | | | |

| | | |
|------|--|--|
| 実施結果 | 課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか) | 特定創業支援をテーマとしたディスカッション形式の勉強会を次期も実施することを計画しています。経営、財務、人材育成、販路開拓に加え、総合的な計画立案についてもブラッシュアップを行うことを目的としています。受講者の範囲を起業、副業、フリーランスに限定せず、現役の会社員も参加していただくことを想定しています。そのため、開催日時は日曜日の午前を予定しており、より多くの方々にご参加いただけるよう、集客にも力を入れていく予定です。今後とも、私たちは特定創業支援の促進を通じて、地域経済の発展に貢献していくことを目指してまいります。PRに関してはSNSなどで口コミも活用したい。 |
|------|--|--|

四條畷市商工会

| | | | | | | | | | |
|---------------|--|--|---------------------------|------------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 事業名 | | BCP（事業継続計画）セミナー | | | | | | | |
| 想定する実施期間 | | R3 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること | | | | | | | |
| 事業の概要 | 事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) | 2021年版「中小企業白書」の統計によると中小企業のBCP策定状況は14%である。大阪で災害が発生すれば、多くの中小企業の経済活動が大きな打撃を受け、地域経済全体に深刻な悪影響を及ぼす。大阪府北部地震、台風21号による被害を顧みれば明らかである。また、令和2年2月からの新型コロナウイルス感染症の影響も経営にダメージを与える。南海トラフ地震など甚大な被害を与える大規模災害の発生が予想されるなか、事業継続のためにBCP策定の重要性はますます高まっている。そこで、中小企業にBCPや事業継続力強化計画の策定の重要性を認識し、策定に積極的に取り組むノウハウを獲得してもらう。 | | | | | | | |
| | 支援する対象 (業種・事業所数等) | 大阪府内の中小企業・小規模事業者 | | | | | | | |
| | 実施時期・具体的な内容及び事業手法 | 日時:令和5年10月25日(水) 14:00~16:00 場所:四條畷市商工会館 研修室 参加者:12名 内容: 1. BCP (Business Continuity Plan) とは何か 2. BCPが役立った事例紹介 3. 事業継続力強化計画の作成方法について 4. 事業継続力強化計画の申請方法について 5. BCPの実効性を高めるための工夫について 6. 大阪府の「超簡易版BCP『これだけは!』シート(自然災害対策版)」の紹介 <事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載> | | | | | | | |
| | | ①府施策連携 | 経営支援課と協力し、講義内容の確認を実施しました。 | | | | | | |
| | | ②広域連携 | | | | | | | |
| | | ③市町村連携 | 市役所地域振興課とハザードマップ等の確認をした。 | | | | | | |
| | ④相談相乗 | 確定申告時期になると多くの方が来所されますが、この機会を活かし、BCPの必要性を対面で説明しました。 | | | | | | | |
| 事業全体の実績／目標達成度 | 計画に対する実績(数値) | 総支援企業数(計画) | 17.0 | 総支援企業数(実績) | 12.0 | 支援実績率 | 70.6% | 満足率 | 100.0% |
| | 目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか) | BCP簡易版の作成や災害時の準備の重要性を理解していただくことを目的に、BCPに関するセミナーを開催しました。参加者からは、BCPの重要性や各種の施策についての理解が深まったという意見が多数寄せられました。参加企業がBCPについて考え行動する基礎として、商工会がBCPの専門家を派遣することも検討していきます。特に自然災害が最近多い地域では、BCP取り組みチェックリストに沿って進みました。地震ハザードステーションの紹介、水害が多い地域の紹介、自社の脆弱性の記載例、電子申請の仕方、gBizIDとは、ローカルベンチマークの活用などが含まれています。 | | | | | | | |
| | | 代表指標 | BCP事業計画(簡易版含む)を策定した事業者の数 | | | | | | |
| | | 数値目標 | 15 | 実績数値 | 12 | 目標達成度 | 80.0% | | |
| | 成果の代表事例 | 福祉事業BCPの策定支援において、積極的に参加しました。代替オフィススペースの確保や保険の検討・導入について理解された。BCPが実際に役立った事例を学ぶことで、その重要性を再認識することができました。さらに、プランAとプランBを並行して検討することの重要性や、最悪の場合のシナリオについても議論する機会を得ることができました。 | | | | | | | |
| その他目標値の実績 | 目標値(計画) | | 目標値(実績) | | 目標達成度 | | | | |
| 実施結果 | 課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか) | 参加者から「BCPという言葉が難しく感じる」という声が挙がりました。この課題に対処するために、講師と協議し、より分かりやすく解説する方法を検討しました。また、BCPの策定が企業の利益に繋がることを説明し、参加者に納得していただきました。セミナーの形式に関しては、チェックリスト形式で書式に埋める方法が好評でした。また、ディスカッション形式での実施も検討しています。今後も参加者がBCPを策定し、事業継続力を強化していただけるよう、確定申告時などでもBCPの啓発活動を実施する予定です。 | | | | | | | |

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

| | | | | | | | | | | |
|---------|-----------------------------|--|--------------------------|-----------|------|-------|--------|-----|--------|--|
| 実績／達成度① | 計画に対する実績(数値) | 支援企業数(計画) | 15.0 | 支援企業数(実績) | 12.0 | 支援実績率 | 80.0% | 満足率 | 100.0% | |
| | 目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか) | セミナーに参加した企業は災害対策、BCP策定、重要性の概要を理解できた。また事業継続力計画の書き方もステップに分けて説明したため、策定のハードルが下がった。 | | | | | | | | |
| | | 指標 | BCP事業計画(簡易版含む)を策定した事業者の数 | | | | | | | |
| | | 数値目標 | 15 | 実績数値 | 12 | 目標達成度 | 80.0% | | | |
| | その他目標値の実績 | 目標値(計画) | | 目標値(実績) | | 目標達成度 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 実績／達成度② | 計画に対する実績(数値) | 支援企業数(計画) | 2.0 | 支援企業数(実績) | 2.0 | 支援実績率 | 100.0% | 満足率 | 100.0% | |
| | 目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか) | 災害時等でも事業が継続できる環境整備を明確化し、更新もしていただくよう支援しました。 | | | | | | | | |
| | | 指標 | より本格的なBCP策定にチャレンジした事業者 | | | | | | | |
| | | 数値目標 | 2 | 実績数値 | 2 | 目標達成度 | 100.0% | | | |
| | その他目標値の実績 | 目標値(計画) | | 目標値(実績) | | 目標達成度 | | | | |
| | | | | | | | | | | |